

● 6月30日（金） 夕張へ 快晴

・5時半に目が覚めて窓から下を覗くと、土浦のおじさんが車で出発の準備をしていた。神奈川の3人組のレンタカーはもうすでに出て行ったのだろう、見当たらない。窓から顔を出し車で出かけて行く土浦のおじさんに手を振って挨拶した。外は雲一つないすばらしい天気だ。

・部屋で朝陽を浴びながら27日に幌尻山荘に入って、28日に幌尻岳に登り、昨日29日に新冠へ下山してくるまで3日間ため込んだ日記を書いていると、7時過ぎに「朝食」の声がかかったので下の食堂に下りて行った。昨夜の客4人は早朝に出かけて行ったので、朝食は私一人だ。トーストにソーセージと卵焼きに牛乳もあり、しっかりした朝食が用意されていた。久しぶりにありつく洋朝食だ。ご主人と奥様を前にして、昨日までの幌尻岳の話や、諸々の話をしながら美味しくいただいた。

・ご主人が「近所の手伝いがある」と云って出て行ったので、コーヒーを飲みながら奥様といろいろ話をし、ゆっくりと朝食を終えた。奥様が「9時頃静内へ買い物に出かける」と云うので、部屋へ戻って退室の準備をし、玄関脇の水道の水をバケツに汲んで、昨日砂利道を爆走して被った車の砂埃を流して洗車した。9時を過ぎたが、洗濯物が沢山あると云って奥様はまだ出かけていない。10時前に挨拶をして「ふかふか亭」を後にした。



・まず道の駅・新冠のそばにあるコインランドリーに行き、昨日までの衣類の洗濯だ。デカイ洗濯機と乾燥機が並んでいる。きれいなお姉さんが掃除をしていて、操作方法を教えてくれた。

乾燥は10分（100円）でほぼ乾いたので、あとは車に吊るして走りながら乾かす。洗濯の所要時間約40分、日記を書いたりこれから行く「シレトコスミレ」の計画を練ったりして過ごした。

・知床自然センターへ電話してシレトコスミレの開花状況を確認したら「もう終りに近いです」との回答。こりゃ急がないといけないぞ！とにかく知床へ急いで行こう。

・そろそろ昼時になったので、サラレット銀座の駐車公園へ行って、眼下に広がる広大な牧場を見ながら昼食をとった。雲一つない快晴で遠く幌尻岳を主峰とする日高連山が霞んで望める。



・今夜は夕張に泊まることにして、夕張目指して車を走らせた。15時前に懐かしい夕張に着いて、まず花畑牧場へ向かった。工場は閉鎖して草ぼうぼうだが、お店は細々と営業していて、客が数人いた。生キャラメルポップコーンを購入し、奥にある「希望の丘」へ行ってみた。



花畑牧場：店は細々とやっているが、工場は閉鎖で草ぼうぼう



希望の丘・遠望



北野たけし絵画館



所ジョウジ記念館

・当初賑わったこの希望の丘も年々人が減り、数年前に閉鎖した。北野たけしの絵画館も所ジョウジの記念館も、何回も楽しませてもらった映画博物館や花畑レストランもすべて閉鎖したままだ。希望の丘どころか失望の丘、すべてが夢の跡になっている。

・帰り道はかわいい夕張の駅舎の前を通り途中の鹿鳴館はリニューアルしてきれいになって営業していた。



映画博物館



可愛い夕張駅



鹿鳴館

・道の駅・夕張の隣にある新夕張駅前の駐車場に陣取り夕食開始。レタス、キュウリに焼鯖が旨い。さっき花畑牧場で買った生キャラメルポップコーンを肴にビールをもう一本。

・この幌尻岳・新冠コースを紹介してくれた、自然公園指導員仲間のY氏に電話すると、私の登頂成功を大変喜んでくれた。なんと彼も今北海道・函館に来ていて明日大沼駒ヶ岳に登ると云う。良い気分で自然公園指導員仲間のM氏、Ya氏にも電話で登頂の報告をした。

・そろそろメインディッシュのカレーが出来あがるぞ。
カレーを食べて寝るとしよう。

今19時前、雲一つない晴天から容赦なく暑い日差しが差していたが、やっと陰に隠れて涼しくなった。



新夕張駅駐車場・奥が駅舎

ここは新夕張駅の駐車場。結構列車の出入りがある。夕張にもまだまだ乗客がいるのか。

夕張 頑張れ！